

中国越境 EC 新サービス WeChat ミニプログラム内モールで月 4 万円からの販売を実現 クロスシー

株式会社クロスシー（本社：東京都台東区、以下クロスシー）は、2020 年 5 月 18 日より WeChat ミニプログラムを活用した中国向け越境 EC サービスを開始いたしました。クロスシーが日本国内の総代理を務める MCN（マルチチャンネルネットワーク）「速報醬」と連携することで、日本関心層のトラフィックを確保。物流・通関などのサービスもワンストップで提供した上で、月 4 万円からの低コストのプランを実現。これまでハードルが高かった中国向け越境 EC の分野で低リスクのソリューションを提供することで、日本企業の中国展開を支援して参ります。

■本件の 3 つのポイント

- WeChat ミニプログラム内に中国向け越境 EC モールを構築
- 5,000 万フォロワーを抱えるインフルエンサーネットワークとの連携でトラフィックを確保
- 物流・通関などの体制も構築し、月 4 万円から低コストでのスタートが可能



WeChat ミニプログラム越境 EC サービス イメージ画像

■EC 利用率の上昇

新型コロナウイルスの感染拡大により中国国内でも長期的な外出自粛制限があったため、EC 利用率が急増しています。これまでは、中国向け越境 EC を展開するには、Tmall（天猫）国際や JD.com（京東）グローバル等の大手モールへの出店という選択肢が主とされてきました。しかし、出店、店舗運営、プロモーション等にかかるコストも高く、そのハードルが高かったのが現状です。

■社会インフラとなった WeChat

2020 年 5 月時点で、WeChat の MAU は 12 億を、また WeChat 内のミニアプリとされる「ミニプログラム」も、DAU が 4 億を突破。スマホ決済 WeChat Pay とも連携し、EC で活用されるシーンが急増する等、オフライン・オンライン共に中国人消費者の生活に浸透しています。

■日本商品セレクトショップ開設とインフルエンサー活用

WeChat ミニプログラム内にモールを構築し、クロスシーが日本における総代理を務める MCN「速報醬」内のトップアカウント「日本流行毎日速報」に紐づけることで日本関心層のトラフィックを確保しました。「速報醬」では、日本情報を専門に発信している KOL アカウントを 140 以上保有、合計フォロワー数は 5,000 万人、月間閲覧数は 20 億を突破しています。他にも WeChat 広告やソーシャルバイヤーネットワーク連携による集客体制も構築。

■物流、通関も整備し、低リスクでのスタートを

クロスシーでは、中国への物流体制も整備し、保税倉庫経由での発送、通関手続きや関税の支払い、受発注業務もワンストップで提供しています。日本国内の倉庫に送るだけで中国向け越境 EC をスタートすることが可能。そして、この越境 EC へのハードルを下げるため、1SKU あたりの出品費用を月額 4 万円（税別）とし、売上報酬も抑えることで、消費者にとっても購入しやすいスキームを構築しています。

■株式会社クロスシーについて

中華圏向けに日本情報を提供するインターネットメディア運営を行うと共に、越境 EC・インバウンドに関する支援及びプロモーション事業を展開しています。日本の観光立国を実現すべく、メインターゲットとなる中国（中華圏）への日本商品、サービス、観光情報を発信、日中間の情報格差を埋め観光客にとって最高の日本体験を提供することを目指しています。